

通販のテレマルシエ

最高峰の品質を誇る CBD 製品を日本で正規代理店として取り扱い開始！

「Green Roads direct」

7月15日（木）専用販売サイトをグランドオープン
グランドオープンを記念してお得なキャンペーンを実施

幅広い生活用品の通信販売を展開する株式会社テレマルシエ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長 須内 直人）は、最高峰の品質を誇る CBD 製品メーカー米国 Green Roads 社と日本正規代理店契約を結び、専用販売サイト「Green Roads direct」をグランドオープンし、7月15日（木）より販売を開始します。



左から、CBD グミ リラックスベアー 300mg、
CBD オイル ブロードスペクトラム 300mg・750mg・1500mg

テレマルシエ「Green Roads direct」

<http://www.grcbd.jp>

CBD（カンナビジオール）は、ヘンプ（麻）成分のひとつである天然物質で、高濃度の摂取で幻覚など精神活性作用をおよぼす THC（テトラヒドロカンナビノール）とは異なる成分です。ヘンプにもマリファナのように THC が含まれているため、米国では産業用ヘンプ（麻の実や油などの食用、繊維を利用した織物など）として利用するための厳格な基準「THC 成分が 0.3%以下」が連邦法で定められています。製法により、この基準をクリアした CBD 製品が、自然療法用に一般販売されています。

米国に本社と製造拠点を置く Green Roads 社は、その品質の高さで、全米で高い評価を得ています。健康に関心が高い日本国内においても、健康食品として、輸入品販売会社が様々な CBD 製品の販売を行っていますが、Green Roads は、その製品群のなかでも、米国内での信頼と実績で、最高峰に位置づけることができる製品となります。この品質を、新たなウェルネス習慣を求められている方をはじめ、ストレス社会での健康や睡眠にお悩みの社会人、日頃のトレーニングで肉体を酷使されているアスリートなど、さまざまな方へお試しいただきたいと考え、テレマルシエが米国 Green Roads 社と日本国内における販売代理店契約（一次代理

店契約) を結び、日本国内での正規販売 (卸売、小売) を展開することになりました。そして、このたび専用サイトにて直販を開始します。

また、今回の販売を記念して、より多くのお悩みの方々に Green Roads CBD をお試しくださいと考へ、「グランドオープニングキャンペーン」を実施します。詳しくは、サイト内を参照ください。

主な取り扱い製品



ティンクチャータイプ (舌下投与)



ブロードスペクトラム CBD オイル

グリーンローズの CBD オイルは薬剤師のチームによって開発され、cGMP (米国食品医薬品局が定めた製造品質管理基準) および FDA (米国食品医薬品局) に登録された施設で製造しています。MCT オイル、ヘンプシードオイル、およびより多くの支持成分で作られています。そして、すべてのグリーンローズ製品と同様に、この CBD オイルは、独立した研究所によって純度と品質がテストされています。パッケージの OR コードをスキャンすることで、このテストの結果 (英文) を確認することもできます。

- 名称: CBD オイル (カンナビノイド抽出液 食用)
- フレーバー: オリジナル、アップルキウイ、ミント
- 原材料名: グリセリン、MCT オイル、CBD 抽出液、ひまわりレシチン、ヘンプシードオイル
- 備考: グルテンフリー & 大豆フリー
- 原産国: アメリカ合衆国
- 内容量: 30ml / CBD 含有量: 300mg (10mg/1ml)
販売価格: 税込 7,980 円 (税別 7,389 円)
- 内容量: 30ml / CBD 含有量: 750mg (25mg/1ml)
販売価格: 税込 13,800 円 (税別 12,778 円)
- 内容量: 30ml / CBD 含有量: 1500mg (50mg/1ml)
販売価格: 税込 22,800 円 (税別 21,112 円)

キャンディ感覚で CBD が手軽に採れるグミタイプ



アイソレート リラックスベア CBD グミ 300mg

かわいいクマの形をしたポップでカラフルな CBD グミ。ブルーベリー、レモン、チェリー、グリーンアップル、オレンジの 5 つの味を楽しめます。甘酸っぱいグミに 10mg の CBD が入っています。気軽にどこでも摂取できる人気アイテムです。

- 名称: グミキャンディー
- 原材料名: サトウキビ、コーンシロップ、水、MCT オイル (CBD 含有)、ゼラチン、フレーバー濃縮物、ペクチン (果実由来)、クエン酸、乳酸、二酸化チタン (着色料)
- 原産国: アメリカ合衆国
- 内容量: 90g (約 30 粒) / CBD 含有量: 300mg (10mg/1 粒)
販売価格: 税込 7,980 円 (税別 7,389 円)

製品の詳細は、販売サイトを参照ください

<http://www.grcbd.jp>

Green Roads について <https://greenroads.com/>

Green Roads (グリーンローズ) は薬剤師であるローラ・フェンテスとアービー・バローゾが設立した米国に本社をおく CBD メーカーです。健康問題に悩んでいたアービーが薬剤師であるローラの元を訪れ、CBD によって問題を解決したことが全ての始まりでした。CBD の潜在的な力を目の当たりにした二人は 2013 年に Green Roads を設立し、健康に悩みをもつ人々を CBD によって支援しようと試みます。設立当初は「麻」を原料とした製品のため、あらゆる面での難題に直面したそうです。しかし人々の健康を支援したいという思いは強く、CBD の効果や安全性を堅実に積み上げて製品を処方していった結果、今やアメリカの CBD 業界をリードするほどのブランドとなりました。



Laura Fuentes Co-Founder

Green Roads の CBD 製品はアメリカだけでも 10,000 店以上で販売されており、Brightfield Group の調査では、CBD 企業として上位にランク付けされています。またアメリカの CBD イベント「Cannabis Business Awards」で 2018 年ならびに 2019 年の 2 年連続で「ベスト CBD プロダクト」を受賞するなど、全米屈指の CBD メーカーと言っても過言ではありません。

Green Roads は、すべての製品バッチで独立したラボテストを要求した最初の会社の 1 つであり、全てのラポレポートを消費者が簡単に利用できるようにした最初の会社の 1 つでした。また原材料の麻はアメリカ原産にこだわり、その土壌からの農薬、重金属、その他の汚染物質について調査し、原材料の安全性を重要視しています。

CBD について

日本ではまだあまり馴染みのない CBD。テレマルシェでは Green Roads (グリーンローズ) の CBD 製品の取り扱いを始めましたが、CBD をご存知ない方も多いと思います。

CBD とは、自然の麻に含まれるカンナビノイド成分の 1 つで、カンナビジオール (CannaBiDiol) の略称です。植物性成分由来のため、ウェルネス (健康) に関心が高い全米の人々だけでなく、健康志向の高い日本人にも注目され始めています。麻と聞くと「大麻 = 違法」なのでは？と誰もがネガティブなイメージを抱かれて心配になるかと思えます。しかし、日本では麻は「衣類の原料」や横綱の「しめ縄」などに使われていたり、七味唐辛子には「麻の実」が含まれていたり、以外と身近な存在であったりします。では何故、麻が違法となるのか、ネガティブなイメージとなるのか。それには麻に含まれる成分の 1 つである THC が大きく関係しています。

THC (Tetrahydrocannabinol/テトラヒドロカンナビノール) とは、麻に含まれるカンナビノイド成分の 1 つです。麻の花や葉に多く含まれており、簡単に言ってしまうと、この THC の多いものが「大麻 = 違法」、THC の含まれていないものが「麻 = 違法ではない」と分類されます (※1)。何故 THC の摂取が違法かといえば、THC には向精神作用があるからです。向精神作用の代表的な症状は「依存性」「中毒性」「気分の高揚」などがあげられ、いわゆる皆さんがご存じ「麻薬」の症状に該当します。

CBD も THC と同じく麻に含まれるカンナビノイド成分の 1 つですが、CBD は THC と違って向精神作用がありません。そのため THC の含まれていない CBD 製品であれば、日本で所持・使用しても違法ではありません。ただし、CBD 製品の輸入には、THC が含まれていない証明や厚生労働省麻薬取締部の認可など、非常に厳しい審査が必要となり、テレマルシェが取り扱う Green Roads 製品は、この厳格な基準をクリアして、日本に届いています。

CBD 自体の安全性は、近年の研究で CBD には依存性や中毒性がなく、気分が高揚することもないとわかってきました。2018 年には WHO (世界保健機関) が向精神作用や依存性はないと、その安全性を認めています。そして、現状ではリラックス効果、体の不調を整える効果などを期待して、ウェルネス志向の CBD 愛用者が増え始め、潜在的な可能性を秘めた成分として、CBD は医療、食品、化粧品など多岐にわたる分野で世界中の注目を集めています。

※1 日本の大麻取締法では茎・種子から精製した CBD は合法として認められていますが、それ以外の花・穂・葉・根から精製された CBD は認められておらず、違法となります。(2021 年 7 月現在)

株式会社テレマルシェ <http://www.telemarche.co.jp>

会社名：株式会社テレマルシェ

住 所：〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-21-1 桐生ビル 3 階

代表者：須内 直人

株式会社テレマルシェは、卸売、小売を手掛ける販売会社です。日常生活に役立つ商品をはじめ、趣味などで楽しめる商品など、バイヤーが厳選した幅広いジャンルの商品を取り扱っています。小売は店舗を持たず、自社の直販サイト、新聞広告、TV ショッピングなどによる通信販売を専門としています。Yahoo! ショッピングなどの外部サイトでの販売展開も行っています。

最近では、日本人の健康志向とニーズに着目し、健康グッズや健康食品の取り扱いにも注力、実績を積み上げています。さらには、企業として SDGs への取り組みをはじめ、健康社会への貢献を目指しています。今回の CBD 製品の取り扱いもその一環として進められ、日常生活における健康不安解消の一助になることを願っています。

以 上

本資料は <https://pressroom.tokyo/telemarche/> よりダウンロードできます。

※上記はマスコミの方専用サイトです

製品の詳細については下記の製品専用サイトを参照ください

(一般の方向けの情報サイトです)

URL:<http://www.grcbd.jp>

一般の方の問い合わせ先

株式会社テレマルシェ

サイトからお問い合わせください

<http://www.grcbd.jp> → お問い合わせ

●本件に関する報道関係の方の問い合わせは下記までお願いいたします

株式会社テレマルシェ

電話：03-5911-1315 E-mail support@telemarche.co.jp

<http://www.telemarche.co.jp>

●ニュース配信に関する問い合わせは下記までお願いいたします

株式会社ピーアンドピービューロウ (PR 会社)

担当：山下 E-mail pp-yama@x.age.ne.jp

TEL：03-3261-8981 FAX：03-3261-8983

東京都千代田区九段南 4-7-22 メゾン・ド・シャルー3F